

防災だより

吹田市
危機管理室

H25. 9

第 4 号

大阪880万人訓練

9月5日(木)午前11時、第2回目となる「大阪880万人訓練」が実施され、地震発生時に身を守る行動ができるか再確認を行いました。市役所本庁舎においても来庁者とともに職員が訓練に取り組みました。



はしご車による
救助訓練



救急救護訓練



災害時帰宅困難者体験訓練

9月5日(木)午後7時より、帰宅困難者体験訓練を豊中市と合同で実施しました。

約200人の参加者がゴールの千里中央をめざし、江坂公園を出発しました。

今回のコースである新御堂筋沿道は、大阪府が帰宅支援ルートに指定しており、青色誘導灯が整備されています。

(写真は、豊中市提供)



地震が発生したら・・・

「まずは身を守る！」

揺れを感じたら・緊急地震速報が流れたら

- 屋内ではテーブルの下に
- 屋外ではブロック塀の倒壊や落下物に注意

揺れがおさまったら

- 火の始末、火が出たらすぐ消火、又は「火事だ!」と知らせる
- 戸を開けて出口を確保、外に出るときはあわてずに
- 瓦やガラスなどの落下物に注意
- 隣近所に声を掛け合って避難
- 避難は徒歩で、荷物は最小限に



地域防災総合訓練 初動対応訓練

大阪880万人訓練に引き続き、市役所本庁舎において、初期消火、避難誘導、救急救護、救助訓練等を実施しました。また、来庁者に対し、煙体験、水消火器による消火体験等をしてもらえる防災コーナーを設置しました。

三島地域災害時相互応援に関する協定

大阪府と三島地域 4 市 1 町（吹田市、高槻市、茨木市、摂津市、島本町）では、平成 25 年 9 月 1 日（日）の防災の日に、三島地域の防災連携の強化と、地域住民の防災力の向上を目的として、大阪府北部広域防災拠点（吹田市千里万博公園 5-5）で相互応援協定の調印式を行いました。当日は、防災フェアとして、防災拠点施設の見学会や防災グッズの体験・展示会も行いました。



新たな防災協定を締結しました。

スギ薬局

災害時における生活物資の供給協力に関する協定

一般用医薬品

内服薬、外用薬、外用消炎鎮痛剤、公衆衛生用剤

食 料 品

米、パン、缶詰、インスタント麺、容器入飲料水、粉ミルク、離乳食 など

日 用 品

オムツ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパー、乾電池、ガムテープ、軍手、ライター、洗剤、ゴミ袋 など



大阪土地家屋調査士会三島支部

災害時における支援協力に関する協定

大災害が発生した時に、被災した土地や家屋の被災状況の調査等の作業の支援を行い、一日でも早い復興を行うため。

- ① 一般の土地や家屋及び公共施設の被災状況の調査
- ② 道路や土地の境界明示等の作業
- ③ 被災後の土地に関する市民相談 など



伊藤園

災害時における飲料の供給協力に関する協定

大災害が発生した場合、吹田市の要請により、指定する場所(避難所等)に必要な飲料を運搬供給してもらうため。



夏休みに、防災キャンプ！

滋賀県にある吹田市立少年自然の家では、主催事業である『少年キャンプ大会』において、防災をテーマとしたプログラムを実施しました。参加者は、防災についてのお話に真剣に耳を傾け、「備えの大切さ」と「協力することの大切さ」を学びました。また、自分たちで、非常食(アルファ化米)を作る体験も行いました。



みんなで非常食を作ろう！